

発生動向の概況

第18週(4/30~5/6)は連休による医療機関の休診に伴い、ほとんどの疾患で患者報告数が一時的に減少しています。診療日数を考慮すると発生動向に大きな変動はないと考えられます。

インフルエンザは例年の同時期と比べて非常に多い状況が続いています。定点からの患者報告数は3月中旬をピークに減少していましたが、4月中旬から再び増加に転じました。地域別でみると東予で多発し、3月中旬のピーク時と同程度の報告数となっています。ウイルス型は、A型、B型が混在して流行しています。今シーズンは例年と比べ小規模な流行ですが、近年は7~8月まで患者発生が続いていますので、うがい・手洗い等の感染予防を心がけてください。

感染性胃腸炎は減少し、例年とほぼ同程度の発生になりましたが、5月に入ってもノロウイルスによる食中毒も発生しています。手洗いを励行してください。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は横ばいで推移しています。水痘(みずぼうそう)は県下各地で引き続き見られます。伝染性紅斑(りんご病)は中予に加え、四国中央地区で急増していきましました。流行期に入っていますので注意してください。流行性耳下腺炎が宇和島地区で急増しています。

麻疹は関東地方を中心に増加し、近県でも発生しています。例年4~6月は流行しますので、今までに感染したことがなく予防接種を受けていない方は、予防接種を受けましょう。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症(結核は除く)

五類感染症 : 後天性免疫不全症候群 1例(AIDS)

〔50歳代男性 推定感染地域-国内 推定感染経路-異性間性的接触〕
梅毒 1例(無症状病原体保有者)

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	➡ 3.5	東予で増加。例年の同時期に比べて非常に多い状況が続いている。
A群溶菌菌咽頭炎	➡ 1.2	ほぼ横ばいで推移。中予の流行は収まったが、今治、八幡浜地区で増加傾向。
感染性胃腸炎	➡ 4.8	減少傾向が続き例年とほぼ同程度の発生になった。
水痘	➡ 2.3	ほぼ横ばいで推移。県下全域で発生。
伝染性紅斑	➡ 1.1	西条、今治地区を除く全域で増加。流行期に入っている。

解析評価委員のコメントから

インフルエンザ : 新学期始まり落ち着いてきてましたが、徐々に増加し、連休前は小学校高学年、中学生を中心に多く見られてましたが、連休後激減しました。A型もB型もありますが、西条市ではB型の方が多いです。(東予)

少数ですが引き続き見られています。A型、B型両方でています。(中予)

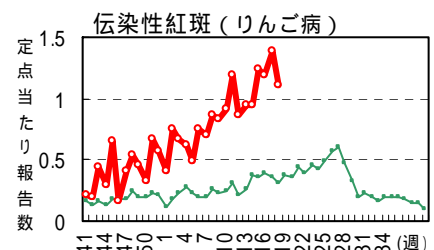
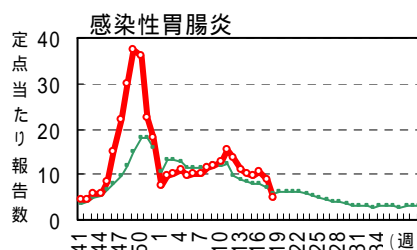
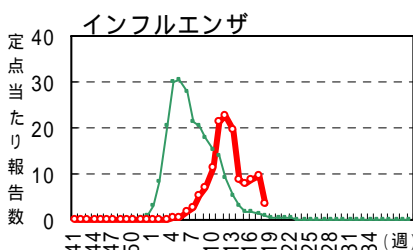
県下全域で終わりに近づきつつありますが、当科でも時々陽性者が出ます。このところA型のみです。(南予)

感染性胃腸炎 : 全体数はやや減少していますが、ウイルス性の集団発生は散発的に見られるようです。(中予) 全体に減少しています。大洲・八幡浜地区で多発が続いています。当科でも一時期のロタウイルスの勢いが無くなっています。(南予)

伝染性紅斑 : 引き続き見られており、発疹のひどい方が少なくありません。(中予)

今年は多発する年回りでしょうか、例年に無い勢いで増加しています。南予では多発が続いています。顔面にとどまらず、手足まで拡大するタイプが結構見られますが、意外に発疹症状のみで収まっているようです。(南予)

過去30週の動向 (—●— : 過去30週の動向、 —●— : 過去10年の平均)



病原体検出情報

平成19年5月10日現在

インフルエンザは定点からの検体搬入も継続しております。インフルエンザ患者検体から、インフルエンザウイルス3株(西条地区 第17週 A香港型2株、西条地区 第18週 B型1株)が検出されました。その他の気道疾患では、下気道炎からRSウイルス、溶レン菌咽頭炎からA群溶レン菌が検出されています。感染性胃腸炎患者数の減少は、連休の影響もあったと見受けられ、第18週は検体がありませんでしたが、第19週には平常の検体数に戻っています。今治地区では、第16・17週続けてサポウイルスの検出がみられました。第15週以降ノロ、ノロ、サポ、アストロウイルスおよびカンピロバクターと多彩な病原体が検出されており、もうしばらくこの状況で推移すると思われます。

週別インフルエンザウイルス分離状況(集団発生事例は除く)

型別	週期間	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	計
Aソ連型	四国中央 松山市					1										1
	計					1		1			1					3
A香港型	四国中央 西今 松山市		3	1	2	1	1					1	1	2		12
	松山市				1					1		2				1
	計	1	3	1	3	1	1			3		3	1	2		19
B型	四国中央 西松 松山市				1	3		1							1	5
	松山市					1			1	4	1		1			7
	計				1	4		1	1	4	1		1		1	14
計		1	3	1	4	6	1	2	1	7	2	3	2	2	1	36

過去5週 検出病原体 (インフルエンザウイルス以外)

(4月2日以降採取検体)

週	期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
14	4/2~4/8	松山市	感染性胃腸炎	カンピロバクター	糞便	2
				ノロ	糞便	3
				アストロ	糞便	1
15	4/9~4/15	西条	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
				アストロ	糞便	1
		松山市	感染性胃腸炎	アストロ	糞便	1
				サポ	糞便	3
				下気道炎	アデノ5	咽頭ぬぐい液
16	4/16~4/22	今治	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
				サポ	糞便	1
		松山市	感染性胃腸炎	カンピロバクター	糞便	1
				ノロ	糞便	5
				アストロ	糞便	1
				ノロ	糞便	3
17	4/23~4/29	今治	感染性胃腸炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
				サポ	糞便	1
		松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月		2007					合計
	2006	12	1	2	3	4	5	
ウイルス	エンテロ71	1						1
	インフルAソ連				2	1		3
	インフルA香港		1	8	4	6		19
	インフルB			1	10	2	1	14
	RS	1	3	3	5	1		13
	ムンプス	2			1			3
	ノロ		1	11	16	11		39
	アストロ					2		2
	ノロ	35	13	9	9	4		70
	サポ	2	2		3	5		12
	アデノ		1					1
	アデノ1	2			2			4
	アデノ2		1		1			2
	アデノ3			1				1
	アデノ5		1		3	1		5
アデノ6			1				1	
単純ヘルペス1	1	1	1				3	
ウイルス計	44	24	35	56	33	1	193	
細菌	下痢原性大腸菌	1	1	1				3
	カンピロバクター	1	2		3	3		9
	A群溶レン菌	5	2	4	3	1		15
	B群溶レン菌				1			1
細菌計	7	5	5	7	4		28	

臨床診断名別検出結果 (2007年3月以降採取検体)

検出病原体	インフルAソ連	インフルA香港	インフルB	RS	ムンプス	ノロ	アストロ	サポ	アデノ	下気道炎	上気道炎	不明熱	その他	合計
インフルAソ連	1									1	1			3
インフルA香港	7									1	1	1		10
インフルB	4	1								3	2	3		13
RS										5	1			6
ムンプス										1				1
ノロ										27				27
アストロ										2				2
ノロ										13				13
サポ										8				8
アデノ1													2	2
アデノ2										1				1
アデノ5											1	3		4
ウイルス計	12	1								51	11	5	7	90
カンピロバクター										6				6
A群溶レン菌										4				4
B群溶レン菌													1	1
細菌計										4	6		1	11

愛媛県 定点把握五類感染症 2007年 第 18 週 (2007.4.30 ~ 5.6)

	患者報告数	小児科定点											眼科定点		基幹定点								
		1) インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	2) 麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎	成人麻しん
保健所別	四国中央	36			2	20			8	1			1		-	-							四国中央
	西条	34			2	21	6									4							西条
	今治	58			8	12	15		2	5				3									今治
	松山市	29	1	1	12	57	33		14	2				6		6		-	-	-	-	-	松山市
	松山	7			1	18	10		5	1				2									松山
週推移	愛媛県	215	3	2	43	179	85		41	13			2	21	10								愛媛県
	1週前	594	3	4	103	330	137	3	51	36			2	17	22				1				1週前
年齢別	0-5ヶ月	2					1			1													0
	6-11ヶ月	4		1		15	3		1	7													1-4
年齢別	1	11	2	1		38	16		2	5					1								5-9
	2	7	1		1	22	13		1					3									10-14
	3	13			6	24	22		4					5									15-19
	4	13			9	12	14		7					3									20-24
	5	11			4	14	12		10					4	1								25-29
	6	15			2	11	1		6					2									30-34
	7	10			3	6	2		2					2									35-39
	8	10			5	8			7														40-44
	9	10			6	5			1						1								45-49
	10-14	52			5	14	1								1								50-54
	15-19	21				3																	55-59
	20-29 ⁵⁾	6			2	7										1							60-64
	30-39	13														4							65-69
	40-49	10														2							70-
	50-59	5														1							
60-69	1																						
70-79 ⁶⁾	1																						
80-	1																						

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	7.2			.7	6.7			2.7	.3			.3		-	-							四国中央
	西条	3.4			.3	3.5	1.0									4.0							西条
	今治	7.3			1.6	2.4	3.0		.4	1.0				.6									今治
	松山市	1.7	.1	.1	1.1	5.2	3.0		1.3	.2				.5	2.0			-	-	-	-	-	松山市
	松山	1.0			.3	4.5	2.5		1.3	.3				.5									松山
愛媛県	八幡浜	.6	.5		2.8	10.5	3.5		.8	.8			.3	.5									八幡浜
	宇和島	6.7		.3	1.8	2.3	1.8		2.3	.3				2.0									宇和島
愛媛県	3.5	.1	.1	1.2	4.8	2.3		1.1	.4				.1	.6	1.3								愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は5月9日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2007年 第 17 週 (2007.4.23 ~ 4.29)

患者報告数	インフルエンザ ¹⁾	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん	
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん ²⁾	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 ³⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 ⁴⁾
四国中央	52	1		1	17	3	1	3	2					-	-						四国中央
西条	162			16	42	6	1	2	3						10						西条
今治	145		2	29	19	13		1	4									1			今治
松山市	112	1	2	29	94	57	1	18	13			1	7	5	-	-	-	-	-	-	松山市
松山	43			5	52	12		2	6					1							松山
八幡浜	13	1		18	77	33		12	5			1	1								八幡浜
宇和島	59			3	9	13		13	2				5								宇和島
愛媛県	586	3	4	101	310	137	3	51	35			2	17	16				1			愛媛県
1週前	539	4	1	78	390	95	1	44	33			2	25	29				2			1週前
2週前	489	6	5	62	362	129	2	46	40			2	9	19		1					2週前
3週前	541	3	1	63	381	130		35	44			2	25	24	1			1			3週前
0-5ヶ月	6	1			2	3	1														0
6-11ヶ月	4		2		27	14			20												1-4
1	22	2		5	50	40	1	3	15			1	4								5-9
2	29			3	45	26		2				1	2	2							10-14
3	47		1	11	29	26	1	1													15-19
4	39			12	39	8		8					2								20-24
5	35			10	20	7		12					4								25-29
6	40			13	21	5		6					1								30-34
7	43		1	14	18			9					3								35-39
8	45			9	14	3		3													40-44
9	44			10	12	1		4													45-49
10-14	144			9	21	4		3					1								50-54
15-19	13				1																55-59
20-29 ⁵⁾	14			5	11									4							60-64
30-39	25													3							65-69
40-49	19													2							70-
50-59	9													3							
60-69	4													2							
70-79 ⁶⁾	2																				
80-	2																				

定点当たり報告数

四国中央	10.4	.3		.3	5.7	1.0	.3	1.0	.7					-	-						四国中央
西条	16.2			2.7	7.0	1.0	.2	.3	.5						10.0						西条
今治	18.1		.4	5.8	3.8	2.6		.2	.8				.8				1.0				今治
松山市	6.6	.1	.2	2.6	8.5	5.2	.1	1.6	1.2			.1	.6	1.7	-	-	-	-	-	-	松山市
松山	6.1			1.3	13.0	3.0		.5	1.5					1.0							松山
八幡浜	1.9	.3		4.5	19.3	8.3		3.0	1.3			.3	.3								八幡浜
宇和島	8.4			.8	2.3	3.3		3.3	.5				1.3								宇和島
愛媛県	9.6	.1	.1	2.7	8.4	3.7	.1	1.4	.9			.1	.5	2.0				.2			愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は5月2日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2007年4月

患者報告数		STD定点									基幹定点							
		性器クラミジア感 染性症			性器ヘルペス ルス感染症			尖圭 コンジロー マ			淋 菌感 染症				ド メ チ シ リ ン 耐 性 黄 色 ブ 球 菌 感 染 症	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	葉 剤 耐 性 緑 膿 菌 感 染 症	
		総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性					
保 健 所 別	四国中央				1	1				2	2						四国中央	
	西条	1		1									2		1		西条	
	今治									5	5		1				今治	
	松山市	13		13	12		12	3	1	2	2		2				松山市	
別	松山									1	1		5		1		松山	
	八幡浜																八幡浜	
月 推 移	宇和島												17				宇和島	
	愛媛県	14		14	13	1	12	3	1	2	10	8	2	25		2		愛媛県
	1月前	17	5	12	6	2	4	2	1	1	6	5	1	20			1	1月前
	2月前	11	2	9	6		6	1		1	8	7	1	13		1	1	2月前
	3月前	16	1	15	9	4	5				4	3	1	18		1	1	3月前
年 齢 別	0																	0
	1-4																	1-4
	5-9				1		1											5-9
	10-14																	10-14
	15-19	2		2	1		1											15-19
	20-24	3		3	2	1	1	2	1	1								20-24
	25-29	3		3	2		2	1		1	2	2						25-29
	30-34	4		4	3		3				5	3	2					30-34
	35-39	2		2	1		1											35-39
	40-44				1		1				1	1		1				40-44
	45-49				1		1				1	1		1				45-49
	50-54													1				50-54
	55-59										1	1		2				55-59
	60-64													1				60-64
	65-69				1		1							2				65-69
	70-													17		2		70-

定点当たり報告数

保 健 所 別	四国中央				1.0	1.0				2.0	2.0							四国中央
	西条	.5		.5									2.0		1.0			西条
	今治									5.0	5.0		1.0					今治
	松山市	3.3		3.3	3.0		3.0	.8	.3	.5	.5		.5					松山市
別	松山									1.0	1.0		5.0		1.0			松山
	八幡浜																	八幡浜
	宇和島												17.0					宇和島
	愛媛県	1.3		1.3	1.2	.1	1.1	.3	.1	.2	.9	.7	.2	4.2		0.3		愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は5月8日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第16、17週 (2007.4.16 ~ 4.29)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点							
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん ²⁾	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 ³⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 ⁴⁾	成人麻しん	
16週	愛媛県	8.8	.1	.0	2.1	10.5	2.6	.0	1.2	.9			.1	.7		3.6			.3			
	近畿県	香川県	9.7	.0	.3	.7	4.1	1.1	.0	.4	.9			.0	.6		.3					
		徳島県	5.5	.2	.0	1.5	8.7	.7		.5	.8	.2			.1							
		高知県	5.4	.1	.1	1.7	9.2	1.2	.0	1.2	.4			.0	1.2		2.3			.3		
	全 国	6.2	.1	.3	2.1	7.3	1.7	.2	.8	.7	.0	.0	.1	.0	.4	.0	.7	.0	.0	.5	.0	.1
	北海道	11.6	.3	.1	4.0	2.9	1.0	.0	2.2	.6	.0	.0	.0	.2		.8						
	東北	11.8	.2	.3	2.2	5.9	1.0	.1	.9	.7		.0	.1	.0	.7		.6			.8	.0	.0
	関東	3.3	.0	.3	2.3	5.7	1.6	.1	.7	.7	.0	.0	.0	.1	.3	.1	1.0			.7	.0	.3
	甲信越北陸	7.6	.1	.4	3.2	8.3	1.7	.1	1.7	.6			.1		.5		.6			.3		.2
	東海	6.4	.0	.2	1.6	7.5	1.6	.1	.8	.6	.0	.0	.0	.0	.5		.3			.4		.1
近畿	3.5	.1	.2	1.4	9.4	1.6	.1	.6	.7	.0	.0	.0	.4	.0	.3	.0	.0	.3	.3		.0	
中国四国	7.6	.1	.3	1.7	8.6	1.5	.1	.5	.6	.0		.1	.0	.4	.0	1.3	.0		.5		.0	
九州沖縄	8.0	.1	.4	1.9	8.9	2.7	.8	.2	.8	.0		.1	.0	.5	.0	.9	.0	.0	.4			

(2007.4.25集計)

17週	愛媛県	9.7	.1	.1	2.8	8.9	3.7	.1	1.4	1.0			.1	.5		2.8			.2			
	近畿県	香川県	10.1		.3	.7	4.1	1.4	.0	.8	.7			.3	.2	.3	1.0					.2
		徳島県	6.0	.2	.5	1.6	10.8	.8	.0	.4	.8			.1	.3	.1						
		高知県	2.9	.0	.2	1.6	11.4	1.9	.3	1.1	.6					1.2	.7	1.7			.4	.1
	全 国	5.5	.1	.4	2.4	7.4	2.0	.2	.8	.7	.0	.0	.1	.0	.4	.0	.7	.0	.0	.4	.0	.1
	北海道	13.3	.2	.2	4.0	3.1	1.8	.1	1.8	.4	.0	.0			.2		.6			.0		
	東北	12.4	.2	.5	2.3	6.8	1.4	.2	.9	.6			.1	.0	.7	.0	.5			.5	.0	.0
	関東	2.5	.0	.4	2.9	5.7	1.9	.2	.8	.7	.0	.0	.0	.1	.3	.0	1.0			.0	.7	.0
	甲信越北陸	5.8	.0	.6	3.0	8.9	2.1	.2	1.5	.7	.0	.0	.0	.0	.6		1.1			.0	.4	.1
	東海	5.0	.1	.3	1.8	7.5	1.9	.1	.9	.6	.0	.0	.0	.0	.4		.3	.0		.5		
近畿	2.8	.1	.3	1.7	9.5	1.9	.1	.6	.6	.0	.0	.1	.0	.4	.0	.3	.0	.0	.3			
中国四国	6.4	.1	.5	1.9	8.8	2.0	.1	.7	.6	.0		.2	.0	.4	.1	1.1			.3	.0	.0	
九州沖縄	7.0	.2	.4	2.1	8.2	2.8	.9	.2	.9	.0	.0	.2	.0	.5	.1	.9	.0	.0	.3			

(2007.5.7集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第16、17週 (2007.4.16 ~ 4.29)

類 型	二類	三類感染症					四類感染症														五類感染症																				
		疾病名	(2)結核	(1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(10)Q熱	(12)コクシジオイデス症	(18)つつが虫病	(19)デング熱	(23)日本紅斑熱	(24)日本脳炎	(28)ブルセラ症	(30)発疹チフス	(32)ポツリヌス症	(33)マラリア	(35)ライム病	(39)レジオネラ症	(40)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(13)バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14)バンコマイシン耐性腸球菌感染症		
第16・17週報告数	全 国	354	1	15	40	1	2	1	6			1	4	4				2			1				1	18	3	3	1	1	1	25	2			13	1				
	四 国	愛 媛 県	1																																						
		香 川 県				1																																			
		徳 島 県	5			2																						1										1			
		高 知 県	5																																						
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	13					1																5		1															
		東 北 道	19						2				2														4	1										1	1		
		関 東 圏	102		8	10		2	2				1									1		3	1	6		2	1				7	2			4				
		甲信越北陸	37		1	4										1										2												2			
		東 海 道	47			1			1										1						3		1							12			3				
近 畿 圏		33	1	5	8	1												1						2		4		1					2								
中国四国		32			8								2											1			1										1				
九州沖縄		71		1	9			1																			1											2			
週 推 移	全 国	17週	200	1	3	25		1	4			1	4	1				2		1		9	1	9	2	2	1		1	8	2			8	1						
	16週	154		12	15	1	1	1	2						3								5		9	1	1		1	17				5							
	15週	98		10	13			3	1						1							3	3	1	5	1	1		2	15	1			6	1						
	14週	47		6	16			1	1						1							2	4		9	1	2		8	1			5					2			
2007年累積数	全 国	913	4	166	236	11	6	18	58	5	8	3	2	45	19		1	2		1	15			122	3	239	51	69	2	53	35	400	16	5		158	17		22		
	四 国	愛 媛 県	5		1	4			1																	1	1	1		2		1				1					
		香 川 県				2							3																								3				
		徳 島 県	17			1																		1																	
		高 知 県	10			3																				1	2										2				
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	32		2	5		5		4											1		12		5	2		2	5	5					3				1		
		東 北 道	46	1	5	15	2	1	8	1				8	1						1			5		18	3	3		2	3	12		1		7	2		2		
		関 東 圏	268	1	70	36	3	4	3	18	1	1		2	6	4							9	25	2	92	16	25	1	12	10	189	11	1		56	4		9		
		甲信越北陸	86		7	26	1		2					1	1									13	1	10	4	6	1	5	1	12			7			2			
		東 海 道	126		20	16		7	5	2				4	2				1					29		29	2	3		6	3	69		1	29	2		4			
近 畿 圏		119	2	50	47	5	2	2	11	3			9	6				1			4		16		58	13	17		9	5	74	4	1		17	1		3			
中国四国		90		8	43			6	1	3			6	2			1						10		10	7	5		11	4	14	1			14						
九州沖縄		146		4	48			8						11	3								12		17	4	10		6	4	25		1		25	8		1			

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

・2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

(2007.5.7集計)